

くらしナビ  ライフスタイル



明るく清潔な印象の「女子会」用の部屋。ゆったりした雰囲気の中、会話も弾みそうだ。埼玉県三芳町のホテル「パニラリゾートちゅら」の1室で

「ラブホで女子会」人気に

「ラブホテルで女子会」がホテル業界の新戦略として注目されている。カラオケ歌い放題に本格料理、飲んで騒いでベッドにごろり……。そんなサービスが女性たちを引きつける。不況の中、サービス内容を見極める女性の消費力と、どこか後ろ暗いイメージから脱したい業者側の狙いがマッチしたようだ。

●「終電を気にせず」

各種ホテルなどの運営会社
パニラ(本社・東京都中央区)

月10回ほどあるほか、竹之内義夫店長は「昨年末は誕生日パーティーのため利用する若い女性が多かった」と話す。

宿泊は1方4000〜3万円と高めたが、「女子会」なら3〜5人まで1室分の料金で利用できる。夜遊び帰りの女性グループが深夜に立ち寄り利用が多くなり、月20〜30組の利用がある。運営会社「シェイ・ティー・プランニング」

この他に旅館業法の適用範囲内で営業する施設も多く、日本自動車旅行ホテル協会によると、全国で6000、8000軒が「シャワーホテル」の位置づけで展開している。

金さんは「羞恥心の変化から、ホテルの評判が女性同士で広がりやすくなった。業者側が仕掛けていた面も強いが、『ラブホで女子会』が受け入れられる素地ができてきた」と話している。

アンケートなどによる利用客の反応は「終電を気にせず飲み食いしながら騒げるし、ゆったりできる」「ホームパーティと違い、後片付けの必要がない」と好評。同社連営部の担当者は「カブッのお客様も寝心地の良さや本格料理を求める傾向が強まっている」と話す。

●都心でも割安に
那心でも参入するホテルがある。新宿・歌舞伎町の「テザイナーズホテル&スパパシヤ」。豪華な設備で平日の

●風営法改正が契機
「性愛空間の文化史」(三)

金さんは「風営法の改正後、警察白書によると2011年の届け出数は6万599軒。この他に旅館業法の適用範囲内で営業する施設も多く、日本自動車旅行ホテル協会によると、全国で6000、8000軒が「シャワーホテル」の位置づけで展開している。

【山崎明子、写真も】

MAINICHI

新 毎 日 新 聞 日

1月24日(金)
2014年(平成26年)